

タッチパネル機器を活用した 市民窓口の業務効率化の 実証実験を実施します

問合せ 経営企画課政策推進係

現在、窓口での各種申請は、紙文書により申請いただくことが主流です。間違えたときは書き直しも必要となり、市民の皆さんにご理解ご協力いただいているところです。

これらの問題を解決するために、タッチパネル機器による電子サイン技術を用いて申請書をデジタル化させ、市民の皆さんの作業を短縮するための実証実験を行います。

実験期間 2月1日(金)～3月22日(金)

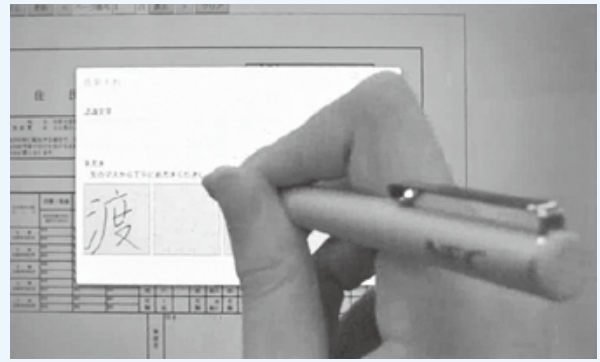
ところ 国保年金課医療係

実験内容 福祉医療制度の医療費支給申請手続き(元気づ子医療費助成、母子家庭等医療費助成、障害者医療費助成)

この3つの福祉医療制度はスマートフォンやタッチパネル機器といったIT機器になじんだ子育て世代の皆さんが多く利用する制度のため、申請手続きで実証実験を行い、利便性を検証します。

事務の流れ

- ①申請書を作成するための資料の確認
- ↓
- ②タブレット機器を利用して必要事項を入力
- ↓
- ③入力内容の確認
- ↓
- ④電子サインの記入
- ↓
- ⑤申請書の完成



元気っ子しゅうごう

掲載希望は
広報戦略係まで

めい
愛唯ちゃん
(1歳)



パパ・ママより

鈴木宗彦さん、幸奈さん
(棚尾本町)

兄妹仲良く元気にすくすく育ってね！

さち
沙知ちゃん
(2歳)



パパ・ママより

南健太郎さん、美栄さん
(大浜上町)

2人仲良くすくすく元気に育ってね。

あかり
明里ちゃん
(5か月)

りょうた
稜大くん
(1歳)



パパ・ママより

原田伊佐央さん、早記さん
(大浜上町)

いつもニコニコ元気いっぱいです。いっぱい食べて、大きく育ってね。